

2023年度 第16回日韓政治思想学会・共同学会議
ポピュリズムとデモクラシーの行方

日程：2023年12月9日

会場：国際基督教大学・国際会議室（東ヶ崎潔記念ダイアログハウス2階）

共催：国際基督教大学社会科学研究所

協賛：公益財団法人社会科学国際交流江草基金、財団法人日韓文化交流基金

使用言語：日本語、韓国語、英語

注意事項

- ・どなたでも参加可能です。
- ・参加される方には、報告原稿（日本語・韓国語）を配布しますので、国際交流委員会・日韓担当(jcsptkorea@gmail.com)まで、事前にご連絡ください。
- ・会議終了後、吉祥寺に移動し、懇親会を開催します。会費は5000円程度です。懇親会に参加される方は、準備の都合上、11月30日（木）までに、国際交流委員会・日韓担当(jcsptkorea@gmail.com)へご連絡ください。
- ・昼食は、各自でご対応いただくことになります。なお当日は、国際基督教大学の学食を利用することが可能です。

プログラム

開会の辞（9時～）

木部尚志（国際基督教大学、日本・政治思想学会代表理事）

第1セッション（9時15分～11時）

司会者 徐載晶（国際基督教大学）

報告者 朴珍坤（誠信女子大学校）

「Partisanship in the Age of Polarization」

山口晃人（日本学術振興会）

「なぜ今ロトクラシーか？ーロトクラシーに対する誤解を取り除く」

咸圭鎮（ソウル教育大学校）

「中庸思想とポストデモス論の親和性についての考察」

討論者 井上彰（東京大学）

崔亨翼（韓信大学校）

コーヒーブレイク（11時～11時15分）

第2セッション（11時15分～13時）

司会者 金敬熙（梨花女子大学校）

報告者 山岡龍一（放送大学）

「不正義の感覚と、感情の政治としてのデモクラシー」

表光民（慶北大学校）

「滅びゆく世界におけるカテコンー主権者の悲劇的決断で出会うカール・シュミットと新海誠」

和田昌也（同志社大学）

「抗争・自治・蜂起ーフランスのラディカルデモクラシーについて」

討論者 李尙遠（仁川大学校）
長野晃（慶應義塾大学）

13時～14時 昼食

第3セッション（14時～15時45分）

司会者 松田宏一郎（立教大学）
報告者 林慶石（京畿大学校、眞誠愛教養大学）
「危機時代の克服と共生のための政治哲学ーカントとマルクス思想の相補性を
中心に」
千葉眞（国際基督教大学名誉教授）
「ポピュリズムは民主主義の活性化に寄与するのか」
崔亨翼（韓信大学校）
「ウクライナ戦争と「大地のノモス」の危機」
討論者 川出良枝（東京大学）
表光民（慶北大学校）

コーヒープレイク（15時45分～16時00分）

第4セッション（16時～17時45分）

司会者 苅部直（東京大学）
報告者 柳愛林（九州大学）
「デモクラシーの別名、共和政から民主主義までー近代日本における『アメリカ
のデモクラシー』の受容」
蘇眞瑩（ソウル大学校）
「19世紀の斥邪派における西洋概念の形成と屈折ー尹宗儀の「關衛新編」を中
心に」
杉山亮（東京都立大学）
「包摂と排除ー南北朝正閏問題周辺」
討論者 李セボン（成蹊大学）
金行（延世大学校）

閉会の辞（17時45分～）

金聖昊（延世大学校、韓国政治思想学会会長）

会場校（国際基督教大学）へのアクセス

<https://www.icu.ac.jp/about/access/>

会場校（国際基督教大学）のキャンパスマップ（会場は18の建物です）

<https://www.icu.ac.jp/about/campus/>